

## 論文テーマ

# 日々変化する情報セキュリティリスクに対応し続けるための、 情報セキュリティ管理の構築と実践

## 論文の主旨

世界的な感染症の蔓延を引き金に、日本においてもビジネス現場におけるテレワークを含む IT システムの整備・推進のニーズが高まっている。加えて、近年は、高速な広域ネットワーク技術を活用したクラウド型情報システムを主体とするシステム構成を組む組織が増加し続けている。

このような状況が進む理由は、組織が感染症対策として、従業員同士が物理的な距離を取る施策に加えて、慢性的な IT 人材不足により、組織内に情報システム管理の部門や担当者を確認することが困難であることが一因である。これは、自社情報システムの外部委託（例、アウトソーシング）を主体とする考え方が増加している原因と考えられる。

一方、クラウド型情報システムを主体としたネットワーク化や自社情報システムの外部委託化が進んでいくことで、これまで組織内の閉じた領域（自社の物理的な建物や自社敷地内に設置したサーバ）で管理していた情報が社外のデータセンター等に保管され、外部委託の作業員や悪意のある第三者がその情報にアクセスし易くなる。これは、ネットワークを利用したサイバー攻撃等の情報セキュリティリスクが高まることを意味する。

その為、現代は、組織が永く事業継続する為には、情報セキュリティリスク管理、情報セキュリティ事故事件の適切な管理、従業員に対する情報セキュリティ教育啓蒙活動等を継続的に実施し続けることが不可欠な時代である。

本論文では、進化し続けるサイバー攻撃等の情報セキュリティリスクに適切に対応するため、情報セキュリティ管理に必要な実施事項を状況別に整理、構築、連携し、改善し続ける手法及び事例を紹介する。

## 発表者の紹介

|           |                                                                                                                                                                                     |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 氏 名       | 青 山 誠<br>中産連 主任コンサルタント                                                                                                                                                              |
| 専 門 分 野   | 情報セキュリティ管理体制の構築・運用<br>IT 戦略立案                                                                                                                                                       |
| コンサルティング歴 | 各種 IT システムの要件定義・導入・運用による業務改善<br>情報セキュリティマネジメントシステム (ISO27001) 認証取得支援<br>情報セキュリティリスクアセスメント及びリスク対策構築実行支援<br>IT システム化計画作成支援<br>IT システム導入計画における RFP (提案依頼書) 作成、導入評価支援<br>IT システム導入後運用支援 |